

(一般情報)

環境制御技術の向上による収量・品質アップを目指して

～環境制御機械展示・研修会を開催しました～

海匠農業事務所改良普及課 平成30年10月12日発

近年、海匠地域の施設園芸においては、環境制御技術を導入することにより、収量・品質の向上を図っている経営体が増えてきています。そこで農業事務所は、10月4日に「旭市いいおかユートピアセンター」で、スマート農業推進の一環として、「環境制御機械展示・研修会」を開催したところ、生産者48名、関係機関35名の参加がありました。

当日は、講演や事例報告を通して、環境制御の基本知識や技術導入の効果について学びました。また、事例報告後の環境モニタリング機械の展示会では、生産者とメーカー担当者が直接対話しながら情報交換を行いました。参加者からは、「具体的でとても分かりやすかった」「次回は飽差や湿度管理についての話を聞いてみたい」などの意見がありました。

農業事務所では、今後も環境制御技術の向上を進めることにより生産力の強化を図り、産地を支える経営体の育成に取り組んでいきます。



環境制御技術導入効果の事例紹介



各モニタリング機械の展示